

育 Me 科 学習指導案「相手の感情を理解する」

○ねらい

相手の感情を読み取ることの重要性を理解し、感情を読み取るためのヒントを用いて感情を読み取る練習をする。

	活動内容	進め方・支援	育 Me 科の視点
導入	<p>1 あいさつ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前回の学習内容をペアで確認する。 <p>2 学習内容の理解</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教師がモデリングを見せる。 <p>【場面1】B が一方的に話し続ける。A は無反応。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・この場面での B の気持ちを考えさせることで相手の気持ちや様子がわかることが安心につながることを理解させる。 <p>【場面2】A は不機嫌そう。B は A の様子を無視して一方的に楽しい話をする。B は A に怒る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・この場面での B の行動が適切ではなかったこと、A の感情を読み取っていれば防げたことを理解させる。 <p>3 本時の課題</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>ヒントを参考に相手の感情を読み取ろう。</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の言葉で話させる。 ・モデリングから気持ちを把握することができる良さを理解させたい。 ・場面1では A の感情を理解するヒントが少ないのに対し、場面2では、そのヒントが多いモデリングになっている。どちらも B が一方的に話しているが、場面2では B は A の感情のヒントからより適切な行動が取れたはずであることを気付かせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「わかりやすい伝え方」(R5)「非言語的コミュニケーション」(R5)を用いて、相手に理解してもらえよう丁寧に話させる。
展開	<p>4 感情を読み取るヒントを共有する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・普段の生活で、相手の感情をどんなところから読み取っているか考え、全体で意見を交流し、以下の4つのポイントを共有する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【感情を読み取るためのヒント】</p> <p>①顔の表情→眉毛、目線、口角、顔色、など</p> <p>②しぐさ→頭や顔の向き、手や足の様子、胴体や背中の様子、など</p> <p>③声の様子→大きさ、抑揚、返事の内容、呼吸、など</p> <p>④場の状況</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・各グループにカードを配布し、Aがカードを引き、そこに書かれた場面をグループ全員で共有する。AはBと一緒にロールプレイをする。CはDはAの気持ちを推測する。※資料1 ・それぞれが役割を交代しながら活動する。 <p>6 全体交流</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループ活動で行った内容を全体で数人の生徒が行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・実演をする前に、スライド資料を用いて場面の捉え方や進め方を説明する。カード1～5は、主にヒント①②から、カード6～10はヒント③も含めて感情を読み取ることができる。ただしカード1～5も自然と A が声を発したり、しぐさを見せたりすることがあってもよい。 ・グループ活動には教師もメンバーとして参加する。 ・今日の活動は、感情を読み取ることがメインで A の反応のよし悪しは気にしないことに留意する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「自分の感情を理解する」(R7)から、Aは複数の感情を同時に抱えていることを理解させた上で、その感情を読み取らせる。
まとめ	<p>6 ふりかえり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・普段の生活の中で、相手の様子を観察し感情を読み取った上でコミュニケーションをとっているか振り返らせる。 ・振り返りを記入する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【出口での生徒の意識】</p> <p>普段の生活では、相手の様子を確認する前に話しかけているかもしれない。話す前に相手の顔をしっかりと見ることを大切にしたい。</p> </div>		